

# おんじゅく

2

昭和56年 2月

第208号

発行 御宿町役場 編集 総務課広報係 電話 047068 - 2511(代)



いなだ漁で活気づく岩和田漁港

# 人口八千四百八十六人

## 国勢調査速報

五年前に比べ二人増加  
人口減少をくいとめる

去年十月一日現在で実施された国勢調査の際は、みなさんにご協力いただき、ありがとうございました。今回の調査の結果速報が十一月三日に県統計課で発表されました。その内容についてお知らせします。

人口は八千四百八十六人

町の昭和五十五年十月一日現在の人口は八千四百八十六人。一平方キロメートル当たりの人口密度は三百三十八・八人で、夷隅郡内では人口密度はトップでした。

今回の調査で昭和五十年国調時より二人の増加になり人口の減少がとまっています。

千葉県は全国一の人口増加率

参考までに、千葉県の人口を見てみますと、人口は四百七十三万五千四百三十七人で、一キロ平方メートル当たりの人口密度は九百二十二・六人でした。前回から比べると人口は五十八万六千二百九十人の増加。増加率は十四・一％で全国一の増加率となりました。

すむ老齢化人口

年齢別の人口はまだ公表されていませんが、御宿町独自でまとめたところ、図のようになりました。昭和三十年の数値と比べてみると、男女とも三十才以上の人口は増加していますが、三十才以下の人口は大幅に減少しています。

世帯数は大巾増加核家族化がすすむ？

町の世帯数は二千四百三十二世帯で、前回と比べ百六十九世帯も増加しました。一世帯当たりの人数は三・四人で、昭和三十年から人口は減少していますが、世帯数

は増加しています。 ※ここに示した数値は、後日発表される総理府統計局の数値と多少異なる場合があります。

悩みごとの相談受けます

民生（児童）委員がきまる

新しい民生（児童）委員が、十一月一日付で厚生大臣から委嘱されました。

職務には、低所得者の自立更生の援護、老人・身体障害者・児童・母子・精神薄弱者等の福祉向上及び公的社会福祉施策への協力等広範囲にわたっています。悩みごととはお気軽にご相談ください。秘密は厳守されます。

### 人口の推移（国勢調査）

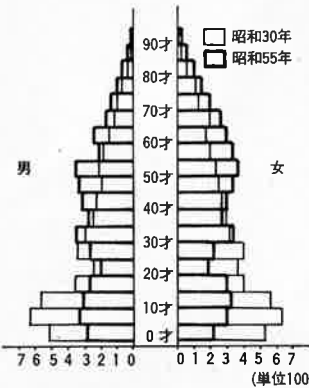
年次	世帯数	人口			女100に対する男	1世帯平均人員	人口密度1km	面積km
		総数	男	女				
昭和30	2,022	9,753	4,519	5,234	86.3	4.8	389	25.04
35	2,047	9,273	4,313	4,960	87.0	4.5	370	25.04
40	2,068	8,815	4,053	4,762	85.1	4.3	352	25.04
45	2,136	8,475	3,858	4,617	83.6	4.0	338	25.04
50	2,263	8,484	3,960	4,524	87.5	3.7	339	25.05
55	2,432	8,486	4,027	4,459	90.3	3.4	339	25.05

### 旧町村別の人口比較

55年国調

	世帯数	人口			一世帯当り人口	人口密度1km	昭和50年人口との比較△減		
		総数	男	女			昭和50年人口	増減数	増減率
旧御宿町	1,644	5,472	2,590	2,882	3.3	451	5,423	49	0.9
旧布施村	331	1,327	641	686	4.0	126	1,309	18	1.3
旧浪花村	457	1,687	796	891	3.7	691	1,752	△65	△3.7

### 5才階級別人口



### 御宿町民生（児童）委員名簿 昭和55年12月1日現在

番号	氏名	住所
1	松本 半蔵	浜359
2	最首 房吉	新町205
3	柳 健吉	六軒町276
4	君塚 美治	実谷373
5	石田 行雄	岩和田1010
6	熊井 忠雄	岩和田908
7	井上 霽	上布施1411—3
8	田中 清子	浜550
9	岩瀬 順子	新町584
10	玉田 初子	岩和田908
11	島田 菊枝	高山田801
12	吉田美和子	六軒町275
13	神定 春吉	須賀299
14	石井 進	久保2109
15	渡辺 広夫	新町142
16	酒井知恵子	須賀2208—76

総務 柳 健吉 副総務 玉田 初子  
副総務 君塚 美治

# 消防功労者を表彰 出初式から



御宿町消防団出初式は、一月七日午前十時から須賀駐車場において開催され、消防団員二百六十余名が参加しました。午前九時の気温二・六度という寒空の下、元氣一

杯日ごろの訓練の成果をひろうしました。

また、永年御宿町消防に功労したことが認められつぎの方々が表彰されました。

## 春の全国火災予防運動

春の全国火災予防運動が、二月二十八日(土)から三月十三日(土)まで行われます。

今回の運動は、前半の一週間を「車両及び林野火災の防止」、後半の一週間を「一般火災の防止」を

重点に、それぞれ行われます。車両、林野火災を防止するため、次のことを守りましょう。

- 車両からのたばこの投げ捨てはしない。
- 危険物は車両へ持ち込まない。

- 車両火災を起さないよう安全点検、整備をする。
- たき火の跡始末はきちんとする。
- 枯れ草等のある場所では、マッチを使うことやたき火はしない。
- また、車両、林野火災に限らず、普段から火災の防止のため、次のことに注意してください。
- 寝たばこはやめ、就寝前は火も

- との安全確認。
- 独居老人や身体障害者等の家庭の見回り。
- 非常ベルや簡易型火災警報器を備えましょう。
- 確実な避難手段の確保。
- 火災予防運動にご協力をお願いします。

### 昭和56年御宿町消防団出初式受彰者名簿

#### 千葉県知事功労者

本部指導部長 秋 場 一 哲

#### 千葉県知事精勤章

第1分団長 岩 瀬 勝 雄 繁

第7分団長 平 賀 繁 繁

#### 夷隅支庁長章

第3分団班長 幸 保 健 児 也 男

第4分団班長 神 定 道 文

第10分団班長 石 井 文 男

#### 千葉県消防協会功労章

本部情報部長 増 田 益 雄 一

本部救護部長 永 石 伸 一

#### 千葉県消防協会精勤章

第2分団副分団長 三 上 昶 男 虎 次

第3分団副分団長 丸 鷹 保 次

第4分団部長 神 定 保 次

#### 千葉県消防協会夷隅支部長功労章

第6分団長 滝 口 実

#### 千葉県消防協会夷隅支部長精勤章

第7分団副分団長 岩 上 日 出 夫 義

第6分団部長 鈴 木 忠 義 一

第1分団班長 岩 瀬 政 義 一

第2分団班長 米 本 源 一

#### 御宿町長功労章

第1分団班長 市 原 竜 三 郎 男 之 雄 弘

第2分団班長 松 本 勝 三 郎 男 之 雄 弘

第3分団班長 吉 野 仁 輝 雄 弘

第4分団班長 吉 清 輝 雄 弘

第6分団班長 井 上 吉 郎 弘

第7分団班長 星 野 吉 弘

#### 第8分団団員

君 新 大 石 中

#### 第10分団団員

塚 井 地 井 村

#### 第10分団団員

新 由 和 徳

#### 本部ラッパ隊班長

一 男 美 廣 治

#### 御宿町消防団長精勤章

第2分団班長 渡 岩 木 神 島 西 吉 君 吉 石 石 岩

第1分団団員 辺 瀨 原 定 田 川 野 塚 野 井 井 瀨

第3分団団員 芳 昭 忠 敏 秀 泰 朝 昭 幸

第4分団団員 君 新 大 石 中

第6分団団員 君 新 大 石 中

第7分団団員 君 新 大 石 中

第8分団団員 君 新 大 石 中

第10分団班長 君 新 大 石 中

第10分団団員 君 新 大 石 中

本部ラッパ隊団員 君 新 大 石 中

#### 御宿町消防団長特別功労章

第7分団副分団長 岩 上 日 出 夫 悟 男 一 夫 浩 廣 夫 雄 生

第7分団班長 高 木 村 三 津 男 一 夫 浩 廣 夫 雄 生

第7分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第7分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第7分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第7分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第10分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第10分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第10分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井

第10分団団員 西 川 置 岡 井 井 野 井



消火作業にあたる消防団員



# 117名が社会人としてスタート

## 人生の階段を

### 一步一步確実に

岩浪 正廣



成人式を迎え、一人前の人間として認められましたが、仕事、生活、すべての面でまだまだ未熟です。ですから一度に人生の階段を昇るのではなく、一步一步確実に自分の身体で覚え、早く社会の一員になり社会の為、自分自身の為

に一生懸命頑張りたいと思います。私は勤めてまだ二年たらずです。やっと社会の空気にもなれ、苦笑いあり先輩方の指導を受けてきました。これからは自分なりに勉強・努力して行きたいと思

成人式を迎えて、社会の一員として認められたことに、感動と喜びが湧きあがってくるのですが、その反面、心のどこかで不安を感じています。

ことでした。自分の存在価値があると、今までにそれを感じたことがあったでしょう。この仕事は自分が最も適切だ、自分でなくては出来ないと思

## 成人としての

### 責任を痛感

式田久美子



成人式を迎えて考えることは、やはり家族や友人のことです。

ここまで私達を育てあげてくれた父や母なくして、今の私達はないと思うのです。今はもう、私よりひとまわりもふたまわりも小さくなった母、しらがのふえた父が、父や母としてではなく一人の人間として見られるのは、私が成長したせいでしょうか。二十年間、支えてくれた家族や友達に心からお礼を言います。

一月十五日、公民館で成人式典が開催されました。今年、町で成人を迎える人は百十七名。自分達で企画した成人式、歌やゲームで楽しい雰囲気の中で式典でした。

海岸では、成人式を祝うマラソン大会が行われました。

成人を代表して、岩浪さん、式田さんに成人の感想を話していただきました。

実社会に於て感じたこと、それは社会にとって自分は、一体どれだけの存在があるのだろうかという

わがわが難しいことを考えて頭を

これから私達は、それぞれの人生を生きていくわけです。今私は、自分のおかれている立場をもう一

度考えてみようと思います。そしてそれを見極めた上で、大局的な目を持って生きて行きたいのです。時には、失敗やつまずきもあるでしょう。

## 二十歳になったら

### 国民年金に加入しましょう

二十歳になると社会人として、選挙権やその他のいろいろの権利が与えられますが、義務も果さなければなりません。国民年金に加入することも大切な義務のひとつです。それは社会全体の力で町民一

ようが、その時には適切なアドバイスをよろしく願います。

今日は本当にありがとうございます。

人ひとりの老後の生活安定を図ることを目的としているからです。

加入する方は、勤め先で厚生年金など、ほかの年金制度に加入していない二十歳から五十九歳までの方です。加入すると一か月三千

七百七十円（昭和五十六年四月から四千五百円）の保険料を納めることとなります。

納めることにより老後の保障はもろろんのこと、途中で万一事故にあつて障害者になったり、夫を失

つて母子家庭になったような場合でも、障害年金や母子年金などが支給されます。老後の備えに、また万一の事故に備えて国民年金に加入しましょう。

加入の届出は、住民課年金係で受け付けています。なお、加入の際は印かんをご持参ください。



## 二月は省エネルギー月間

二月は省エネルギー月間です。

私たちの日常生活に欠かせない石油をはじめエネルギー資源には限りがあります。

このため、貴重なエネルギー資源を大切に、有効に使うことを習慣づけることが必要です。

あなたの家庭でも省エネルギーの総点検をしてください。

- 特に、次のことに注意しましょう。
- 部屋の温度は十八度程度にする。
- 厚手のカーテンを使うなど、部屋の保温に心がける。

### 中小企業の皆様へ

#### —お知らせ—

## 昭和五十六年度設備近代化資金

### 貸付制度等の説明会の開催

設備近代化資金、設備貸与制度及び各種融資制度の説明会がつきのとおり開催されます。

▼日時 昭和五十六年三月二十三

日(月)午前十時

▼場所 大原町商会館

※各種の有利な融資制度があります。

# 国際障害者年に寄せて

## 国際障害者年

国際障害者年にちなみ、実際に障害を体験されている方々に登場していただきます。

今回は永島輝代さんです。

永島さんは昭和十五年生まれ、二十三才の時脳動脈血腫にかかり、七年間の闘病生活。脳手術の為に右手足が不自由となる。退院した翌四十六年からフラワードザインの勉強を始め、苦学の末指導資格を取り、以後婦人会や福利厚生に努める。また五十二年から二年間、七宝焼を学び、現在はその指導に



七宝焼の指導にあたる永島さん

もあつている。今年永島さんの社会復帰の十周年にあたる。

## 社会復帰への一視点

永島 輝代

昭和五十六年は、国連総会の制定する「国際障害者年」のファンファーレと共に幕明けになりました。障害を持つ人間にとっては卒直にいつて運きに失っていると思わないでもないが、与えられた

チャンスはすなおに受けとめて、有効に生かさせていた、きたいと思う。障害者の問題が今や無視出来ぬ程、世界でも日本でもその数が確実にふえていると云う事でもあろう。ちなみに私達の町にも、

二百六名の身体に何らかの障害をもった人々がいる。障害のパターンは、視・聴覚・肢体とさまざまであるが、最も多いのは高年者の老令化に伴う必然的障害現象、次いで、交通事故・就労災害・公害・疾病等による、若年、中年層の仲間達である、私が術後の後遺症から障害者の仲間入りをしたのは、十一年前の事になる、神は命との代償に右の手足に大きな試練を残された。「人間とは?」「生きるとは?」過去にはそれ程重みを持たなかった言葉にも、正面から対決せざるを得ない淵に立たされていた。悲しみの淵にあつて、社会復帰への切望は私の心の中で日毎につのつていった。働く事も、動く事も定義や理屈ではない、今思えば人間が生きてゆく上でごく自然ないわば本能そのものと思える、退院して半年余り経った頃、知人の紹介で県の出先へ事務の仕事に就いた、ラッキーな社会復帰を同じ仲間から羨望視され、地域の方々からは励ましの言葉を送られたが、やがて失なつたものの大きさに耐えかねられず去つた。あの時を考へてみると文字の書ける左手だけが私のもてる能力の全てで、私のような障害者の為の授産施設

(職業訓練所)も勿論なかった、働きたいと願う気持だけが私をさへえていたにすぎなかつた。例えばこ、に十の仕事がある、健常者ならこれを三時間で終らせる事が出来る、けれど肢体の不自由な人間がどんなに頑張つても倍の時間を要せねば完成しない事が多々あるわけで、三時間のギャップをどう理解していった、けるかという事につきる。そんなのは貴方自身の努力と心の問題ですといえればたやすいかもしれない、しかし残念なことにまだ社会の現状は、健康な人間にだけ合わせて機能しているのですから、ギャップへの解決までは長い長い時間がかかり、その人が義務付けられていても実情はコンマ以下の割合では思いやられません。我家では、私がかつたことなくとも貧しいながら成り立たい訳けでもありませんでした、好んで苦勞し、不自由な肢体を人前にさらけ出すことも無かつたかもしれない、矢敗に甘え、同情の温床の中にだけいることだつて出来る訳です。でも何故でしょう私あきらめることが出来ませんでした。どうしたら健常者中心の社会の中でごく自然に、一人の人間

として生きてゆくことが出来るのだろうか、失敗の原因を咀嚼しながら、この壁を破るのは自分自身よりほかはない。残された機能がどこまで使えるか挑戦するよりほかない、ノルマの強い仕事に弱いなら、自分のノルマで働けばよい、一年余の独学の後、今の仕事を持つて(フラワードザイン)再び社に戻り、九年の歳月が過ぎました。私の体験的社会復帰の過程を恥もなく述べさせていたのだが、障害者の社会復帰、異に重度青少年の実情は、もつと厳しい、福祉行政に甘えていると批判もあるが、今の社会のどこに彼らを抱擁してくれる所があるのだろうか、あまりにも少なすぎる。たゞ彼らの多くが人として生きたい、働きたいと思う願いは、私の胸底を突きあげ、とどまることを知らなかつたそれと変ることはあるまいと信じている。「人間とは、生きるとは何か?」生きていく限り問いつつ、生涯かかつても答えは出ないかもしれない道にむかつて歩きつづけてゆくことが神から与えられた試練ならば、私はそれを「生き甲斐への創造」に連げてひたすら歩きつづけて行こうと思う。





事故は皆さんの身近でおきています

# 歩行者・自転車利用者の 死亡事故をなくそう

## 昭和55年中における 御宿町の交通事故発生状況

年別 区分	55年	54年
人身事故 件数	35件	43件 (-8件)
死者数	1人	2人 (-1人)
傷者数	56人	57人 (-1人)
物件事故 件数	85件	81件 (+4件)

昨年の大原警察署管内における交通事故の死者は十一名で、歩行者・自転車利用者が五名も犠牲になっていきます。このことは、歩行者は歩行者の、自転車は自転車のルールを守ることがいかに大切なことを教えてくれています。特に夜間の自転車は危険です。夜

間、自動車はライトだけを頼りに走っています。そのライトには死角があります。ライトがなかなかあなたを見つけれない時に大惨事になっていきます。あなたを守るのはあなた自身です。むごたらしい交通事故の犠牲者にならないように、安全確保に努めましょう。

ハンドルをにぎった**必ず守ろう!**  
**安全運転5則**

- 1 安全速度を必ず守る (40)
- 2 カーブの手前でスピードを落とす
- 3 交差点では必ず安全を確かめる
- 4 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- 5 飲酒運転は絶対しない

最近、基本的なルールを守らないため死亡事故が激増しています。**“安全運転5則”**を実行し、悲惨な交通事故をなくしましょう。

## 昭和55年中における大原警察署管内の死亡事故 9件発生 11名死亡

発生日時	場所	状況	死者
3月27日 16:00	御宿 高山田県道	15才の少年が400CC二輪車2人乗り暴走対向車と衝突同乗者が死亡	15才男
4月2日 17:10	大原 小池国道	自転車にリヤカーをつけ1人が自転車1人が後押しで進行中乗用車に追突された	72才男 71才女
5月16日 20:30	大原 新田県道	自転車で進行中対向車に接触され転倒死亡	14才男
5月18日 6:58	岬 江場土国道	19才の若者乗用車で無謀追越しし対向車その他2台に衝突、当時者死亡	19才男
6月7日 22:20	大原 造式国道	自転車で並進中車道中央寄りの自転車に乗用車が追突した	54才女
8月30日 16:18	岬 井沢踏切	軽四貨物と急行電車が衝突	31才男 10才男
10月19日 18:40	岬 長者県道	雨のうす暗い道路でわき見運転の乗用車が横断歩行者をはねた	72才女
12月19日 0:30	岬 桑田県道	飲酒の上推定時速100kmで走行中カーブを切り切れず路外逸脱車外に放り出され死亡	23才男
12月27日 17:30	岬 三門町道	原付車運転中急性心不全発作により転倒死亡した	62才女

# 確定申告の季節です

二月十六日～三月十六日

商売や事業を営んでいる人、給与以外に収入があるサラリーマンの方などにとって、一年の総決算ともいえる確定申告の季節となりました。

例年のこととはいえ、申告期限間際にあわてないように、早め準備が必要です。

今年の確定申告は二月十六日から三月十六日までですが、特に三月十日ごろからは混雑が予想されますので、お早めに税務署へおい

てください。

毎年、確定申告書を自分でお書き

になつていらっしゃる方ももちろん、これまで書いたことのない方も、ご自身で書きあげるようがんばって

てください。

確定申告は郵送でも受付けております。

さて、サラリーマンの方でも確定申告をしなければならぬ場合

や、した方がお得な場合があります。

## ▼確定申告をしなければならぬ人

●給料、賞与の総額が一千万円を超えるとき

いるとき

●二カ所以上から給与をもらつて

●給与以外の所得が二十万円を超えるときなどです。

## ▼確定申告をした方がお得な場合

●マイホームを取得したとき

●給与以外の所得が二十万円を超えるときなどです。

●火災や風水害、盗難などの被害を受けたとき

●三税共同説明会（所得税、事業税、住民税共同説明会）

●病気や出産などで多額の医療費を支払ったとき

●大原町児童館 二月十二日（木）

●お勤めを年の途中でやめて、再就職していないとき

●勝浦市民会館 二月十七日（火）

確定申告に関する相談や説明会

午後一時三十分～三時三十分

午後一時三十分～三時三十分

▼出張相談（税務職員による申告相談）

●勝浦市民会館 二月十九日（木）

贈与税二月二十七日（金）所得税、

資産税 午前九時三十分～午後四時

●大原町児童館 二月二十日（金）

贈与税二月二十七日（月）所得税、資産

贈与税二月二十七日（月）所得税、資産

## 東京電力からお知らせ 詐欺行為にご注意を

最近「東京電力からメーターを取り替えにきた」といつて工事費数万円を請求する詐欺行為が発生しています。東京電力では、このような費用はいつさいただい

ておりませんのでご注意ください。

なお、ご不審な点がありましたら東京電力までご連絡ください。  
東京電力(株)千葉支店大原営業所  
☎〇四七〇六(一)二二二

税 午前九時三十分～午後四時

▼税理士会による無料申告相談

●御宿町商工会議所 二月二十五

日（水）午前九時三十分～午後四時

詳しくは茂原税務署へお尋ねく

ださい。☎〇四七五二(二)二二

六六

## 表彰

一月一日新年祝賀式の席上で、町表彰規定により、つぎの方が表彰されました。

- 吉野 要(新町) 監査委員
- 佐藤誠一(上布施) 農業委員
- 加藤 長(新町) 町史員
- 式田俊夫(浜) 町史員
- 高橋敏乃(上布施) 町史員



★ ★ おめでた ★ ★  
十二月届 男 女 計 4  
区名 出生児 性別 保護者

高山田 井上 舞子 女 信 幸  
井上 陽子 女 信 幸

## 人口

12月末現在  
男 4,016人  
女 4,460人  
計 8,476人  
世帯数 2,430

国勢調査により調正がありました。

区名	死亡者	年齢	死亡日
須賀	君塚 廣	65	12月25日
浜	君塚 雅之助	79	12月13日
高山田	鈴木秀雄	79	12月17日
新町	塚 仙治	91	12月22日
岩和田	水谷浅治	70	12月1日
〃	早川はる	79	12月14日
〃	橋岡西二郎	55	12月20日
岩和田	木原とき	77	12月21日
実谷	君塚せい	70	11月28日
〃	君塚正司	88	12月20日
上布施	井上きわ	79	12月8日
〃	鈴木勇治	63	12月19日